

小学校最後で最高の運動会

小学校最後の運動会。全力で楽しもうと思いましたが。一番心に残っているのは応援合戦です。私たち赤組は初めはまとまらず、思うように練習が進みませんでした。



でも、団長が仕切ってくれて、みんなが協力してまとまりのある練習ができました。でも運動会まではあと少しだったので、15分休みも昼休みも放課後も、休みなく練習に専念しました。だんだんみんなが動きも覚えてきて声もそろいだしてきたとき、残念なことに休まなければいけない人がいて、全体のバランスがくずれてきました。それも団長がしっかりと直してくれて、最初よりももっと「勝てると」自信がついてきました。

何度もあきらめかけたけど、それでも精一杯がんばった結果、応援合戦で見事に勝つことができました。今までにないくらい驚き、うれしかったです。

みんなの協力があって、この結果が出せたと思います。協力ってすごい大切で大事なことだと学びました。これからもみんなで力を合わせ、いい結果を残していきたいです。最高の運動会でした。

(佐賀小学校 6年 西村 胡音)

手抜きはせんぞ グリーンレモンPR大作戦

ほくたち5・6年は、黒潮町で生産されているグリーンレモンをもっとたくさんの人々に知って、買って、食べてほしいという願いがあります。「真味」の篠田さん、「ケーキの職人やまもと」の山本さんにコーチングしていただきながらイメージするグリーンレモン料理を完成させて発表のバトルに挑みました。本番には、生産者の金子さんや役場の渡辺課長さんにも来てもらってガチな審査になりました。

ほくたちの推しは唐揚げだけでもグリーンレモンを感じられる「グリからはりぱり食感」とポスターのキャッチコピーです。他のチームは、休みの日も併せて8回試作したカップグリーンパンパフェ「砂浜」、捨てる場所がないグリーンレモンの魅力をふんだんに使った「シャーベット」、3チームとも2

カ月取り組んだ手加減なしの発表でした。さて、バトルの結果は。この記事を読んだ人は、この町のグリーンレモンを買ってください。



(田ノ口小学校 6年)

松本 晃也、松本 翔太、山下 真ノ輔

大方中学校の生徒総会

大方中学校では、毎年6月に生徒総会が行われます。そこでは、生徒が日頃、学校生活の中で困っていることや疑問に思っていることを出し合い、安全で快適な学校生活を送れるようにするために話し合います。

話し合いの場面では、周りの人と話し合ったり、意見を言ってくれる人が増え、活発な議論ができました。私たち執行部も、会がもっと良くなるように進んで動くことができましたと思います。

今回の生徒総会では、生徒1人ひとりが議題についてしっかり考えられていたことがすばらしいと思いました。これからも過ごしやすい学校をめざして頑張っていきたいです。



(大方中学校 3年 高橋 海斗)